

2022-2023年度国際ロータリーのテーマ



2022-2023年度国際ロータリー第2690地区のスローガン
ロータリーの素晴らしさを体感しよう!

2022-2023年度岡山北ロータリークラブのスローガン
新たな道

2022~2023年度 Rotary Club of Okayama North



国際ロータリー第2690地区第10グループ
岡山北ロータリークラブ

事務所 / 〒700-0901 岡山市北区本町6-36 第一セントラルビル6階西F号室
TEL.(086) 222-9590 FAX.(086) 224-4288
E-mail : okayamakita@ok6rc.jp
http://okayama-kita-rc.jp/

例会場 / 岡山市北区駅元町1-5 ホテルグランヴィア岡山
例会日 / 毎火曜日 12:30~13:30

理事・役員

2022.7~2023.6

会長(理事) 廣野景治
副会長(理事) 皆中 山本 賢太郎
幹事(理事) 中 杉山 本 秀郎
副幹事 山 本 宏
会計 山 本 秀郎
S.A.A.(理事) 山 本 宏
副S.A.A. 山 本 宏

会員増強・退会防止(理事) 高 島 浩
広報(理事) 永 山 雅
奉仕プロジェクト(理事) 水 馬 幸
ロータリー財団(理事) 谷 本 幸
親睦活動 高 橋 茂
プログラム 杉 山 洋
直前会長 岸 本 成
次期会長 本 達

モバイルサイトへのアクセスは
QRコードをご利用ください。
(岡山北RCホームページ)



きょうのプログラム

「一年を振り返って」

会長 廣野景治 会員
幹事 中 山 賢太郎 会員

次回7月4日のプログラム

「旧ひな壇慰労夜間例会」

7月のお祝い行事

会員誕生日：高島、渡辺君
結婚記念日：牧本、松田、妹尾、正保、武南君

前回6月20日の例会記録

出席の状況

会員数 50名 (出席免除者0名)
出席者数 32名
欠席者数 18名

出席率 64.00%

ビジター

岡山東ロータリークラブ
2021-2022年度会長 高山 眞 司 様
2021-2022年度幹事 大塚 学 様



事務局移転に大変ご尽力いただきました
高山様、大塚様が報告と御礼に来訪されました。

スケジュール

7月 母子の健康月間

4日(火) 18:00~第1回理事役員会
19:00~例会：旧ひな壇慰労夜間例会
11日(火) 12:30~例会：就任挨拶
18日(火) 例会取消し (定款第7条第1節)
25日(火) 12:30~例会：就任挨拶

8月 会員増強・新クラブ結成推進月間

1日(火) 12:30~例会
13:40~第2回理事役員会
8日(火) 12:30~例会
13:40~ガバナー補佐訪問クラブ協議会
15日(火) 例会取消し (定款第7条第1節)
22日(火) 19:00~例会：納涼ビア例会
29日(火) 11:00~会長・幹事懇談会
12:30~例会：ガバナー公式訪問例会

本日のメニュー：和食

次回のメニュー：夜間例会特別メニュー

会長挨拶



岡山東RC高山直前会長様、大塚幹事様、この度の事務局移転につきましては、6ロータリーの絆を大切に、大変なご尽力をいただきありがとうございました。引っ越しして、すぐに訪問させていただき、安全できれいな事務所で安心しました。今後、幹事を受けられる皆様、事務局の整理を幹事会の皆様で毎年必ず実施して下さい。

さて、本日はひな壇の皆様のスピーチです。スタートしてすぐに武内副幹事の退会があり、大変でしたが、急遽杉山副幹事にプログラム委員長兼務で頑張っていたいただき、無事乗り越えることができました。

そして、「新たな道」を求めて、重要な時期には、ひな壇の皆さんと懇談会を開催し、結束を高め、それぞれの役をしっかりと果たしていただきました。おかげ様で、無事次年度にバトンを渡すことができそうです。感謝申し上げます。本日のスピーチよろしくお祈りします。

幹事報告

1. ロータリー米山記念奨学会より「第21回米山功労クラブ」の感謝状が届いております。
2. 本日例会終了後13:40より3F「ルビーの間」において「第3回被選理事役員会」が開催されますので、次年度理事役員の皆様はよろしくお祈りいたします。
3. 次年度スマイルチケットのご案内を配付しております。
4. 他クラブ週報を回覧いたします。



幹事報告

S. A. A.

岡山東RC高山眞司様 大塚学様：廣野会長はじめ岡山北RCの皆様のご理解とご協力のお蔭で6RC事務局移転する事ができました。6RCの絆を大切にしていきたいと思っております。ありがとうございました。

廣野君：岡山東RC高山直前会長様、大塚幹事様、大変お世話になりました。ひな壇の皆様スピーチ、感謝です。

皆木君：岡山東ロータリークラブ 高山様 大塚様のご来訪を歓迎します。本日、退任スピーチをします。一年間お世話になりました。

中山君：本日は、岡山東ロータリークラブ 高山様 大塚様 ご来訪ありがとうございます。事務局移転に関しまして大変お世話になり心より感謝申し上げます。

杉山君：本日 退任あいさつをさせていただきます。残り1週間どうぞ宜しくお願いします。

杉本君：岡山東ロータリークラブ 高山様 大塚様 ようこそいらっしゃいました。事務局移転において大変お世話になりました。

鴻上君：皆木副会長をはじめひな壇の皆様 おつかれ様でした。

双田君：高山様の当クラブへの来訪を歓迎します。

米林君：前年度岡山東RC 高山会長、大塚幹事のご降臨に感謝して。

谷本君：高山様、大塚様、本日は、ご来訪ありがとうございます。事務局移転の打合せでは大変お世話になりました。

磯島(芳)君：高山さんのご来訪に感謝して。

高島君：今年度もあと2回例会よろしくお祈り致します。

上野山君：岡山東 高山直前会長、大塚直前幹事 事務局移転ではお世話になりました。

宮井君：本日、スピーチをさせていただきます。1年間ありがとうございました。

牧本君：岡山東RC、高山様、大塚様、ご来訪感謝いたします。

本日、退任のあいさつをさせていただきます。一年間ありがとうございました。



出席報告



スマイル



総社ロータリークラブ訪問



6月15日（木）、子クラブの総社RCの例会を訪問してまいりました。

5年前は28名いた会員数も現在、15名と言うことで会員増強に大変苦慮されている状況でしたが、10名が出席されており、皆様に歓待していただきました。

特に、来年の2月4日の創立55周年をPRし、児島次期会長様には是非お越しいただける様にお伝えしてまいりました。

例会では、先日卓話をいただいた岡山YEG会長の上野様のお母様が総社RCに在籍されており、会社の福利厚生に力を入れてチームワークを大切にされている取り組みのお話と、別府様には私の好きな地域文化を学ぶ機会をいただき、総社の「赤米」の歴史についてお話をお聞きました。

そして、今後も親子クラブの情報交換のために、両クラブの週報を月末でまとめて郵送して、お互いに回覧しようという話になりました。今後も交流が続けられるきっかけになればと思っています。



スピーチ 「一年を振り返って」

副会長 皆木 英也 会員



退任にあたり一言ご挨拶を申し上げます。

副会長という大役のご指名をいただき、役職が務まるか不安でありましたが、皆様方のご支援、ご指導のお陰でどうにか今日の日を迎えることが出来ました。心から感謝申し上げます。

一年を振り返ってみますと、江戸時代の米沢藩主上杉鷹山の「為せば成る、為さねば成らぬ、何事も、成らぬは人の為さぬなりけり」この一言に尽きるのではないかと思います。一年前の事業年度開始にあたり廣野会長は「先人の知恵に学び、『新たな道』への準備を進め、意義ある創立55周年の年を迎えられる準備の一年としたい。」と取り組みへの力強い決意を表明され、希望に満ちた多くの事業計画を積み込んでの廣野丸の出航でした。

この年度の活動を推進する上で一番の気掛かりなことは、新型コロナウイルスの感染拡大によりロータリーの事業が予定どおり出来るかでした。令和2年1月16日に国内で初の新型コロナウイルスの感染者が確認され、以後、新型コロナウイルスは波状的に感染が拡大し続けていました。

令和2年と令和3年の2回にわたって新型インフルエンザ等対策特別措置法が改正され、感染拡大の波が起きる度に「緊急事態宣言」、「まん延防止等重点措置」が再三にわたり発出され、国民は感染拡大防止のための各種の要請を受け入れました。当然、我が



ロータリークラブも例会や各種行事など親睦・奉仕活動などの自粛を余儀なくされました。

令和4年に入り新型コロナ感染者数は、2月をピークに6月にかけて徐々に減少していましたが、廣野会長年度では再び感染が拡大し、第7波（7月から9月）、第8波（11月から1月）と2回にわたって荒波を受けました。親睦・奉仕活動の実施が危ぶまれましたが、感染防止に最大限配慮しながら例会や奉仕事業は予定どおり行いました。



いちご狩りに

コロナ禍という困難に立ち向かい親睦・奉仕活動を予定どおり実施できたのは、「社会経済活動の維持、回復に向け徐々に歩みを開始すべき」との世論動向もさる事ながら、廣野会長のリーダーシップの下で理事役員が一丸となって親睦・奉仕活動に取り組んだ決断と実行の成果ではないでしょうか。この「決断と実行」こそが「為せば成る」の精神そのものだと思います。

私自身は、取り立ててお役に立つ活動は出来ませんでした。しかし、「動物たちと花フェス2023園児たちのチューリップ企画協賛事業」に参加しました。岡山市内の保育園に行き園児にチューリップの育成をお願いする奉仕事業を担当しました。100名ほどの園児の前で、代表の園児にチューリップの球根を植えたプランターを渡し、「大きく育ててね」と育成をお願いしました。100名の園児全員が「毎日水をやり大きく育てます」「ありがとう」と大きな声でお礼の言葉がありました。その純粋な声が耳に残り、今まで経験したことのない「快さ」を感じました。これぞ「奉仕の神髄」と納得しました。



「チューリップ」の歌を園児たちと

来る岸本会長年度では、岡山北ロータリークラブ55周年の一大イベントがあります。

岡山北ロータリークラブの益々の発展と、次年度の会長様をはじめ理事役員皆様のご活躍をお祈り申し上げ退任のご挨拶といたします。



「一年を振り返って」

副幹事 杉山 栄洋 会員



皆さん、こんにちは。副幹事の杉山です。
まずをもちまして、この約一年間大変お世話になりました。例会の進行役として、また幹事のサポート役として至らぬ点多々あったかと思いますが、皆様のご支援・ご協力により何とか無事に一年を終えようとしております。本当に有難うございました。

一年を振り返ってということで、真っ先に思い出されるのは新年度が始まった8月の第一例会開会前の出来事です。会場に到着すると入口付近で会長と幹事が私の方をちらちらと見ながら小声で密談をされていて、「何かあるな」と感じて近寄っていくと、「再来週から武内君の後任として副幹事をしてほしい」と会長から言われました。

副幹事だった武内君の退会については本人から前日に聞いていたので、何となく覚悟はしていたものの、プログラム委員長との兼務ということで不安で一杯だったのをよく覚えています。

また、引き継ぎの時間がほとんどない程急だったので、過去の資料頼みのドキドキのスタートとなりましたが、歴代副幹事が資料をきっちり纏めてくれていたお陰で回を重ねるごとに徐々に慣れていき、今となっては不安や心配は一切なくなり、逆に一人二役という貴重な経験をさせていただいたことに大変感謝しております。



副幹事の引き継ぎ



北西RC合同例会で
当たりくじを

おそらく副幹事という役を与えてもらわなければ、来週達成するであろう入会4年目にして初めての例会100%出席はなかったでしょうし、例会や理事会を通して多くの学びを得ることもできなかったと思います。そして役のお陰で会員の皆様とお話をする機会が増え、以前よりも親交を深められたことが私にとって何よりも財産となりました。

反省点としては、言い間違いやカミカミな司会等、細かいことを言ってしまうと切がありませんが、一番反省すべき点は皆様への例会開催前日の通知メールをずっと事務局の中山さんに送ってもらっていたことです。プログラム委員長との兼務で忙しいだろうからと気を遣ってくださっていたのですが、すっかり自分の業務だということを忘れていて昨日この退任挨拶を過去のメールを見ながら考えている時に思い出しました。中山さん、大変申し訳ございませんでした。そして有難うございました。

こんな何かが抜けている私ですが、残すところ任期が1週間となりました。ひな壇の端に座り、大好きなマイクを片手に司会ができなくなることや、司会コンテの作成をする必要がなくなる寂しさは若干あるものの、有能な武内君の代わりという大役を何とか大事（おおごと）にならずに



子供たちもいちご狩りで仲良しに

終えられる安堵を感じています。次年度は時間に追われることなくグランヴィアさんのお食事をゆっくりと味わうこともできますので、少し肩の力を抜いて例会や事業を楽しみたいと思います。

最後に、副幹事という役職は岡山北ロータリークラブという組織の基本を知る上でもとても勉強になります。入会歴の浅い会員にもいずれお声がかかるかもしれませんので、その際は躊躇なく引き受けてみてください。きっと充実した一年になるはずです。



杉山ジュニア君と一緒に
チューリップを池田動物園に

以上で退任挨拶とさせていただきます。改めまして一年間本当に有難うございました。

「一年を振り返って」

S.A.A. 牧 本 太 郎 会 員



まずはじめに、歴の浅い私をS.A.A.に任命していただいた廣野会長、ありがとうございました。そして、一年間サポートしていただきました宮井副S.A.A.ありがとうございました。

S.A.A.というものがどういったものかも分からず、勉強するところから始まったこの役目ですが、皆様のおかげで、なんとか全うすることができそうです。例会運営へのご協力、誠にありがとうございました。また、スマイルへの多大なるご支援、大変ありがとうございました。



スマイル発表準備

スマイル台帳を見ていただけるとわかりますが、宮井副S.A.A.と私は算数が弱いのか、金額の書き直しだらけです。任期当初は手元の金額と台帳の数字が合わず、例会中は何度も計算のやり直しをしていて、会長挨拶をまともに聞いていなかった記憶があります。会長すみません。また、ZOOMの設営においても期初はギリギリに立ち上がる週や立ち上げられない週もあつたりして、ZOOM参加予定の会員には大変ご迷惑をおかけしました。申し訳ありません。



初タクト

例会の運営に関しましても、新しい試みを思い浮かべず、マンネリ化を招いてしまったと思います。誕生月の方にアンケートして、お気に入りの音楽を流したり、スマイル報告の際、ZOOM参加者に一言いただいたりの工夫を入れれば会員の相互理解や出席率の向上につながったのか

など今更のように考えています。いつの日か再びS.A.A.の任命を受けましたら、しっかり準備して工夫ある会場運営を行いたいと思います。

こなすことに注力してしまった一年でありましたが、会場監督という一歩引いたところから例会を見ないといけないこの役目だからこそ多くの学び



いちご狩りに家族で参加



お疲れ様です

をいただきました。遅刻のない会員の皆様、例会中の節度ある態度、気遣いのあるスマイルや、気付きに満ちたスマイルなど、大変勉強させていただきました。

この一年の経験を次年度以降へ活かし、ロータリー活動を行ってまいりたいと思います。皆様、一年間本当にありがとうございました。

「一年を振り返って」

副S.A.A. 宮井 宏 会員



本年度、副S.A.A.を務めさせていただいた宮井です。岡山北RCに入会し4年目にして、はじめてひな壇の末席に座らせていただき、今までとは全く違ったロータリークラブがはじまった感じがしました。

入会以後、出席率50%を切る不良会員を続けておりました。今年は皆勤とはいきませんでしたが、おそらく90%を上回っているのではないかと思います。

例会の日は、なるべく12時までには来ようと心がけると、もっと早く来て準備をしていただいている方の存在を知り、当たり前ですが、皆の力で例会が開催されているのだと改めて認識しました。



スマイル集計中



1年を振り返りますと、「新たなる道」をテーマに、親睦と奉仕に力を入れる、という会長方針の通り、途中でパーティションが外れてコミュニケーションが取りやすくなり、夜間例会やクリスマス例会も開催でき、いちご狩り、保育園へのチューリップの寄贈など、様々な活動に参加することができました。

例会に出席し、理事会に出席し、行事や奉仕活動に積極的に参加した1年間は、ようやく北RCの一員になってきたように感じることでできた1年間でもありました。私の入会時の会員増強委員長であった高橋会員に「5年目くらいから楽しくなってきた」と教えられましたが、今ではなるほどと思います。

副S.A.A.として何ができたのか、と自問すると、結局会長と幹事におんぶにだっこで、どれほどお役に立てたのか不明な状態でありました。真面目さと優しさのハーモニーを持つ会長の雰囲気は会の雰囲気となり、私としては非常に居心地よく過ごすことができました。廣野会長、中山幹事、皆木副会長、杉山副幹事、牧本S.A.A.、そして会員皆さまに感謝しております。



地区大会で

次年度は社会奉仕委員長を拝命しております。理事会に出席して分かったことは、社会奉仕活動の主な財源はスマイルであるということです。次年度以降も引き続き、何かに付けてスマイルをしていただきますようお願いいたします。1年間、本当にありがとうございました。

